

学校だより

令和7年 12月

戸山

新宿区立戸山小学校

戸山小の子どもたちへ 自分のよさを伸ばそう！ 友達のよさを見付けよう！！

副校長 諏訪部 浩志

＜自分の好きなのは、どこ？＞

皆さんには、それぞれにいいところがいっぱいあります。自分のどんなところが好きですか。友達に優しいところ？勉強を頑張るところ？真面目に努力するところ？すすんでお手伝いをするところ？

自分のよさをたくさん見付けられたら、きっと今よりもっと自分のことが好きになるはず。

＜友達の好きなのは、どこ？＞

あなたの周りにいる多くの友達。一緒に遊んだり、おしゃべりしたり、友達と仲良く過ごしていますか？困った時や悩んでいる時には、相談にのってくれますか？悲しい時には、慰めの言葉をかけてくれますか？

友達のよさをたくさん見付けられたら、その子のことがもっと好きになるし、きっと友達も嬉しいはず。

＜自分と友達の違うところは、どこ？＞

人は皆、誰でもいいところ、素敵なおところ、自分とは違うところをもっています。人それぞれの「個性」を大切にしながら友達付き合いを進めてほしいです。互いの違いを認め合いながら、友達のよさをたくさん見付けていきましょう。得意なことや苦手なことも人それぞれ。周りに困っている人がいたら、自分の得意なことを生かして、力になってあげられたら素敵です。

人は独りでは生きていけません。周囲と良好な関係を築き、みんなが笑顔で登校できるといいです。「明日学校に行くのが楽しみ！」そんな戸山小にしていきましょう。

12月4日～10日は人権週間です。自分も友達も一人一人が違うことを知り、互いの個性を認め、大切にすることを考える週間です。歴史は古く、1948年12月10日に国連総会で「世界人権宣言」が採択されたことを記念し、1950年の国連総会で12月10日を「人権デー」と決めました。併せて、すべての国連加盟国に実施を呼びかけました。日本では、1949年に12月4日～10日を「人権週間」と決めました。12月10日は、日本だけではなく、世界中で人権について考える日となっています。

皆さん、「一人一人の人権」や「思いやりの心」、「かけがえのない命」について改めて考えてみませんか？

AOTについて

AOT担当

11月28日（金）、29日（土）に行われたAOT。今年度は図画工作の授業で制作した作品を展示し体育館をアート空間に変身させました。子どもたちはスローガンに掲げた「色や形に思いをこめて心のなかの美術館」をもとに4月から約7か月間、日々制作に励んできました。鉄やすりや紙やすりを細部までかける子。色がはみ出ないようにとても細い筆で縁取りしてから塗る子。初めて使う描画材料や道具が多く不慣れな作業も多かったですが、子どもたちは多くの活動に真剣に向き合って取り組んでいました。また、どの学年においてもデザイン画やスケッチを詳細に描き、色の塗り方や形の切り方、作り方にとどまって作られた作品はどれも見応えあるものだったのではないのでしょうか。展覧会当日は、その成果として子どもたちの達成感に溢れた表情や友達の作品を見て感銘を受けている姿がいくつもありました。一つ一つの制作工程を大切にして取り組んだことや友達の作品とじっくりと向き合った鑑賞での経験を生かし、さらに子どもたちの表現の可能性を広げていけるよう引き続き指導していきたいと思います。

学年の窓 4年

4年担任

4年生は11月18日（火）に、社会科見学に行ってきました。浅草仲見世で働く方々にインタビューしながら班行動したり、観光汽船に乗って、浅草・お台場方面の橋や会社の建物などを見学し、自分たちが住む街と比べてたりしながら学習しました。子どもたちの感想には、「お店の人が優しく質問に答えてくれた。」「浅草に観光客が集まる理由が分かった。」「観光汽船から見える橋があんなにあるとは知らなかった。」などがありました。足を運んでこそ知ることができた発見が一人一人にあり、充実した1日となりました。

ふれあい班について

ふれあい班担当

異学年交流の一環として月に一度の割合で「ふれあい班（縦割り班）活動」を行っています。

6年生はリーダーとして1年生から5年生まで全員が楽しめるような遊びを考えます。時にはうまくいかないこともあります。次回に生かせるように振り返りを行っています。1年生から5年生も、共に楽しむことや6年生の姿を見ることで自分たちが6年生になった時の姿を想像したり、感謝の気持ちを抱いたりしています。

共に活動していくことで誰とでも仲良くできる戸山小の児童になってほしいと願います。